

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	新人研修に身体拘束・虐待の研修を位置づけているが、業務に追われ研修が後回しになっている。	期間を決めて研修を行なう。	<ul style="list-style-type: none"> ・研修マニュアルを作成する ・認知症の研修 ・高齢者虐待 ・身体拘束 ・成年後見制度 ・生活支援の研修 	6ヶ月
2	60	外出の機会が多い利用者と少ない利用者の差がある。本人が行きたい場所に行っていない(職員都合になっている)	外出の機会を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・普段の生活の中から行きたい場所・したい事を聞きだす。 ・生活歴からなじみの場所に行ってみる 	6ヶ月
3	60	散歩に行きたい利用者があるにもかかわらず行けていない。	外出の機会を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩コースを月に数回は行くようにする(しあわせの村園内の散策) 1時間以内(日曜日) 	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月